

府中市福祉計画策定に向けたアンケート調査一覧

分野	区分	調査名	対象者	サンプリング	調査方法	調査項目
地域福祉	調査1	市民調査	市内に居住する18歳以上の市民2,200人(今回は20歳以上)	平成25年9月1日現在の住民基本台帳から無作為抽出	郵送	基本属性、地域活動・ボランティア、相談・情報、まちのバリアフリー、災害時の支え合い、満足度、福祉に対する考え方、施策の方向
	調査2	担い手調査	福祉の担い手800人 町内会・自治会、民生委員児童委員、老人クラブ、NPO	市で抽出	郵送	基本情報、活動内容、地域の生活課題と解決策、災害時の支え合い、今後の活動等、行政への要望・期待
高齢者	調査1	第2号被保険者調査	市内に居住する第2号被保険者1,000人	平成25年9月1日現在の住民基本台帳から無作為抽出	郵送	基本属性、健康づくりの取組み、生活習慣、認知症、地域とのつながり、災害時の対応、就労状況、生活、社会活動
	調査2	高齢者一般調査	市内に居住する65歳以上の市民1,800人(要支援・要介護認定者を除く)	平成25年9月1日現在の住民基本台帳から無作為抽出	郵送	基本属性、医療の状況や介護予防、認知症、地域生活と日頃の活動、災害時の対応、情報、高齢者保健福祉サービス、介護保険、高齢者の権利擁護
	調査3	介護予防に関する調査	「心と体のチェック」の結果より介護予防の必要性が高い人の中から300人	対象者から無作為抽出	郵送	基本属性、健康づくりの取組み、介護予防、生活習慣、認知症、地域とのつながり、介護保険制度、高齢者の権利擁護
	調査4	介護保険居宅サービス利用者調査	65歳以上介護保険居宅サービスを利用している人の中から1,500人	対象者から無作為抽出	郵送	基本属性、医療の状況、介護保険、利用者本位のサービスのあり方、居宅サービスの満足度、高齢者の権利擁護、保健福祉サービス、災害時の対応、介護者の状況・意向
	調査5	介護保険施設サービス利用者調査	65歳以上で介護保険施設サービスを利用している人の中から300人	対象者から無作為抽出	郵送	基本属性、身体状況、入所までの期間等、施設での生活やサービス、介護保険、高齢者の権利擁護、家族の状況・意向、家族の状況や意向
	調査6	介護保険サービス未利用者調査	要支援・要介護認定を受けた人で介護保険サービスを利用していない人の中から500人	対象者から無作為抽出	郵送	基本属性、医療の状況、介護保険サービスの利用、介護保険、災害時の対応、高齢者保健福祉サービス、権利擁護、介護者の状況・意向、介護者支援策
	調査7	医療と介護の連携(介護者調査)	医療措置を必要とする(主治医意見書で何らかの医療措置を受けている)要支援・要介護認定者の介護者300人	対象者から無作為抽出	郵送	基本属性、在宅療養生活の状況、介護保険サービスの利用、入院について、今後の意向、医療と介護の連携、今後の療養生活、介護者の状況・意向、介護者支援策
	調査8	認知症に関する意識・実態調査	市内に居住する第1号、第2号被保険者500人	平成25年9月1日現在の住民基本台帳から無作為抽出	郵送	基本属性、認知症に関する関心、日頃の活動、認知症に対する考え、認知症介護の経験、経験者の介護内容、必要な認知症支援策
	調査9	高齢者日常生活圏域ニーズ調査	市内に居住する65歳以上の市民および要支援1～要介護2までの認定を受けている市民の中から2,500人	平成25年9月1日現在の住民基本台帳及び介護保険サービス利用者から無作為抽出	郵送	基本属性、家族や生活状況、住まい、身体状況や外出状況、転倒予防、口腔・栄養の状況、物忘れの状況、日常生活、社会参加、健康状態
	調査10	介護保険サービス提供事業者調査	府中市内の要支援・要介護認定者の予防・居宅・施設サービス提供事業者 100箇所程度	悉皆調査	郵送	事業所のプロフィール、事業の状況、地域密着型事業への意向、サービス提供における課題、質の向上の取組、サービス利用者の在宅医療の必要性、認知症の介護支援、医療との連携、災害時の体制、府中市に望むこと
	調査11	ケアマネジャー(介護支援専門員)調査	市内の居宅介護支援事業所に在籍するケアマネジャー150人程度	悉皆調査	郵送	基本属性、ケアマネジャー業務の担当状況、担当地域におけるサービスの状況、サービス担当者会議、地域包括支援センターの役割、在宅医療の支援、認知症の介護支援、医療と介護の連携状況、ケアマネジャー業務全般の考え、府中市に望むこと
	調査12	医療と介護の連携調査(医療従事者調査)	府中市内の医療機関に従事する医療従事者 250機関に勤務する医療職	医療機関名簿より抽出(事前に医師会・歯科医師会・薬剤師会に相談)	郵送	所属医療機関等のプロフィール、在宅療養支援の取り組み状況、介護との連携の状況と考え方(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、訪問看護師、医療ソーシャルワーカー)、リハビリテーションについて、地域包括ケアに向けた医療と介護の連携、府中市に望むこと
障害者	調査1	障害のある人の調査	①身体障害者2,000人	①全体より1,700人、②0～17歳より100人、③18～59歳より200人を抽出	郵送	基本属性、住まい、日常生活、障害福祉サービスの利用、日ごろの活動、就労、地域生活、相談、防災・防犯、医療、共生社会、施策、保護者の状況
			②知的障害者 500人	愛の手帳保持者から無作為抽出	郵送	
			③精神障害者 400人	精神障害者保健福祉手帳所持者より無作為抽出	郵送	
	調査2	難病患者調査	指定疾病者福祉手当受給者300人	対象者から無作為抽出	郵送	基本属性、住まい、日常生活、日ごろの活動、障害福祉サービスの利用、就労、地域生活、相談、防災・防犯、医療、共生社会、施策
調査3	障害者福祉関連団体調査	市内の障害者福祉団体11団体	11団体	郵送	活動状況、相談支援体制、災害時の支援、制度の谷間の問題、意識啓発への協力意向、障害福祉施策	
調査4	障害福祉サービス事業所調査	市内の障害者福祉サービス事業所40事業所程度	対象者から無作為抽出	郵送	活動状況、サービス提供体制、今後の事業運営、利用者本位のしくみ、災害時にできること、障害者総合支援法、力を入れている点、市への要望	